

令和6年度 住民税非課税世帯等支援給付金申請書(請求書)  
(申請を必要とする世帯の場合)



豊橋 市長殿

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	生年月日	現住所
トヨハシ タロウ 豊橋 太郎	明治・大正 昭和・平成・令和 55年10月10日	豊橋市〇〇町〇〇-〇 電話 (0532)〇〇-〇〇〇〇

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和6年6月3日時点の世帯の全ての構成員について記載

○令和6年1月2日以降に豊橋市に転入された方全員の令和6年度住民税非課税証明書又は課税証明書を添付してください。  
※令和6年度住民税非課税証明書等は、令和6年1月1日時点で住民登録のあった市区町村で取得してください。  
※収入がない15歳以下の方は添付不要です。  
○住民税非課税証明書等の添付がない場合は、この給付金を支給することができません。  
○世帯全員が住民税所得割が非課税の場合、この給付金の支給対象となります。

	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	生年月日	令和6年1月1日時点の住所が現住所と異なる場合には令和6年1月1日時点の住所を記載(現住所と同一の場合は記載不要)
1	(申請者)	本人		R6.1.1時点の住所
2	トヨハシ ハナコ 豊橋 花子	妻	明治・大正 昭和・平成・令和 60年4月1日	R6.1.1時点の住所 〇〇県△△市××町1-1
3			明治・大正 昭和・平成・令和 年月日	R6.1.1時点の住所
4			明治・大正 昭和・平成・令和 年月日	R6.1.1時点の住所
5			明治・大正 昭和・平成・令和 年月日	R6.1.1時点の住所

3. 振込口座(1.の申請・請求者の口座とします。)※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

下記の口座への振込を希望します(下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類及び本人確認書類を添付してください)。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
〇〇 1. 銀行 5. 農協 2. 金庫 6. 漁協 3. 信組 7. 信連 4. 信連	〇〇 本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座	0 2 3 4 5 6	トヨハシ タロウ
金融機関コード 1 2 3 4	支店コード 1 2 3			
ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は) ※欄にご記入ください		通帳番号 (右詰めでご記入ください)	口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き 左またはキャッシュカードに記載された記号・番号 をご記入ください。	1			

現金手渡しによる支給を希望します。(金融機関の口座がない方、金融機関から着しく離れた場所に住んでいる方のみとなります。)

裏面も必ずご確認ください

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- 令和6年度住民税非課税世帯等支援給付金(以下「給付金」という。)の支給要件(※)に該当します。  
※ 給付金の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たす必要があります。
- ① ア 世帯の全員が、令和6年度住民税非課税又は住民税均等割のみ課税である。  
イ 令和6年度の住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている者のみの世帯ではない。  
(注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。  
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
  - ② 世帯の中に、住民税所得割が課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
  - ③ 令和5年度及び令和6年度の住民税非課税世帯等への給付金の支給を受けた世帯ではありません。
  - ④ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、豊橋市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
  - ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
  - ⑥ この申請書は、豊橋市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
  - ⑦ 豊橋市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年10月31日までに、市区町村が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。
  - ⑧ 給付金の支給後、本申請書(請求書)の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

提出書類

- 『住民税非課税世帯等支援給付金申請書(請求書)(申請を必要とする世帯の場合)』(本書)  
※必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者本人確認書類』の写し(コピー)  
※申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証等の写し(コピー)をご用意ください。  
(表面に住所の記載がない場合や、住所変更がある場合は、必ず現住所の記載がある面の写しをご用意ください。)
- 『受取口座を確認できる書類』の写し(コピー)  
※通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。
- 住民税非課税又は住民税均等割のみ課税であることが分かる証明書等の写し(コピー)  
※令和6年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和6年度住民税非課税証明書』等の写し(コピー)

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日  
(申請日)

申請者氏名  
(世帯主氏名)

豊橋 太郎